

学校便り五月号

かねはら

平成三十年五月七日
発行者 校長・園長 與古田思信



楽しかったゴールデンウィークの思い出を胸に

「おはようございます。」本校の朝は、元気な挨拶から始まります。子どもたちは、ゴールデンウィークの思い出を胸に登校しました。どの子にとっても有意義なゴールデンウィークを過ごしてきたことと思います。さあ、今日から学校生活が始まります。楽しく有意義に過ごしてほしいと思います。先月号で、「八時までの登校、徒歩での登校」を呼びかけました。多くの子どもたちが、八時までに歩いて登校しています。保護者の皆様のご協力に感謝します。これからも、宜しく願います。

兼原小学校 創立七十周年記念事業

本校は平成三十年四月二日に創立七十周年を迎えました。戦後の混乱期の昭和二十一年四月二日に、具志川初等学校兼箇段分校として誕生しました。二年後、兼原小学校として分離独立しました。昭和五十六年に、全国でも類を見ない具志川中学校との学校置き換えを行い、現在の場所に落ち着いたそうです。長い変遷の中で、一貫して子ども中心の教育が行われ、本校から多くの人材が輩出されたと聞いております。本校創立七十周年を機に、宮里剛様や本校PTAの方々を中心となって、次の通り創立七十周年記念事業を行うこととなりました。四月二十五日に、第一回合同委員会が行われ、各部の主なメンバー配置が行われました。また、「趣意書」も完成し、地域などのへの働きかけも活発になると思います。PTAお一人お一人が本校の創立を祝い、ご協力頂きますようお願いいたします。

【記念事業の内容】

- ・ 記念式典及び祝賀会の開催【平成三十二年二月十日(日)】
- ・ 七十周年記念誌の発行
- ・ 教育環境の整備
- 学習環境の充実【楽器・児童図書・教具】

読み聞かせボランティア

四月二五日、ボランティア「どんぐりの会」の皆さんによる読み聞かせがありました。どの子も真剣に聞き入り、物語の世界に浸っているようでした。これから、隔週に読んでいただけるそうです。よろしく願います。



兼原オリンピック

先週、全学年でスポーツテストを行いました。本校では、先生方のアイデアで兼原オリンピックと命名し、様々な種目で得点を競い表彰することになっています。児童玄関前ロビーに兼原オリンピックの掲示を行い、児童一人一人が目標を決めて挑戦しています。

今回の種目は、「ソフトボール投げ」「立ち幅跳び」「50m走」「20mシャトルラン」「反復横跳び」「長座体前屈」「上体起こし」「握力」の八種目です。それぞれの種目の出来栄で得点化します。

低学年は、高学年のお兄さん、お姉さんに手伝ってもらいながら、取り組んでいます。どの子が表彰されるのか楽しみです。



各行事で子どもたちが大活躍

四月十九日の「児童朝会」では、集会委員会の児童が委員会を紹介しました。また、二十日の「一年生を迎える会」では、運営委員の児童が企画運営し、各学年から心のこもった出し物がありました。

子どもたちからの歓迎を受け、一年生も学校に慣れてがんばっています。各行事で子どもたちの活躍が見られました。



コーヒーブレイク
▼惑星探査機「はやぶさ2」を聞いたことがあると思います。平成二十六年十二月に地球を出発して約三年半が経ちました。小惑星「Ryugu」に行き、そのサンプルを地球にもつてくる壮大な計画です。▼その「はやぶさ2」が小惑星まで、約十萬五千キロ(五月七日現在)まで近づいてきました。来月に到着する予定で、来年末まで様々な探査を行う予定です。▼地球から「はやぶさ2」まで約二億九千万キロも離れ、地球からの命令が戻ってくるまで三十二分ほどかかります。▼こんな遠くにある探査機を操作する日本の科学技術の高さに驚きと誇りを感じます。▼来月から、「はやぶさ2」に関連した報道が多くなると思います。本校の子ども達もこの機会に宇宙に興味を持ってほしいと思います。(與古田)